

## フィリピン マニラ地下鉄信号システム受注

2022年5月19日  
日本信号株式会社

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、Colas Rail（本社：フランス）より、フィリピン運輸省が発注するマニラ地下鉄の信号システムを受注し、「SPARCS」（当社製 CBTC<sup>※</sup>）を供給いたします。

マニラ地下鉄は、15駅27kmに加えて、別途2駅4.5kmの整備を対象としており、当社にとってフィリピンで初めての受注となります。フィリピン政府によるインフラ整備計画「ビルド・ビルド・ビルド」のフラッグシップ事業として注目されており、世界有数のメガシティである首都マニラにおける交通事情の大幅な改善が期待されております。

海外諸国で積み上げた経験を活かし、フィリピンの快適で安全な街づくりに貢献してまいります。

以上

※ CBTC：Communication Based Train Control の略。無線により地上、列車を制御および防護するシステム。一般的なシステムと比較し、約70%のCO2削減が期待できる。



SPARCS システム運行表示盤完成イメージ



SPARCS 納入イメージ

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)

(別紙) マニラ地下鉄路線図

